

☆11月21日に開かれた理事会、班長会の内容です。(順不同)

◎来年度理事の立候補受付が始まりました

来年度の理事、委嘱委員選出の時期になりました。今年度は会長をはじめ理事15名と委嘱委員である青少年指導員1名の選出となります。理事の中で「会館運営」は今年度は館長と会計担当の役職に就きます。12月12日(日)まで理事の立候補を受け付け、19日(日)の班長会で理事とともに青少年指導員を決定したいと思います。そのため「選出についてのお知らせ」と立候補届け出用紙を各戸配布し、理事、委嘱委員の仕事の概要を回覧します。仕事の概要についてはホームページにも掲載しています。

◎下期の会費納入有難うございました

21年度下期の会費は11月21日現在、速報値ですが355世帯から63万9000円の納入がありました。上期の64万9200円合わせて第2自治会の会費収入は計128万8200円になります。

◎横浜市民防災センター体験ツアーの参加者を募集

今年度の防災訓練として2022年1月15日(土)に横浜市民防災センター(横浜駅から徒歩約10分)体験ツアーを行うことになりました。地震と火災の体験ツアーと体験プログラム計1時間半程度で、当日は相鉄弥生台駅、横浜駅に集合して向かいます。交通費は各自負担。詳細を記した参加者募集の案内を回覧します。

◎避難者カードを全戸配布、記入し非常持ち出し袋に

今月の地域防災拠点の訓練で役員から当自治会は防災関連で遅れているとの指摘を受けました。その一つが避難者カードを全戸配布していないということです。そこで早急に配布いたします。カードはあらかじめ氏名や健康状態などを記し、震災時に防災拠点の避難所の受付で示してスムーズに入所できるようにするためのもので、記入後は各家庭の非常持ち出し袋等に入れ、避難所に入る際に示せるようにして下さい。

また、役員からは安否確認訓練を行っていないことも指摘されましたので、来年度には実施する方針です。

◎防災用備蓄食料・飲料水としてアルファ米やサバ缶などを購入し、補充します

8月に放出した消費期限間近の防災用備蓄食料・飲料水の補充として、今年度は現在の備蓄状況を踏まえ主食(アルファ米)50食、副食(サバ缶)約200缶、飲料水(2リットル)ボトル60本を購入する予定です。

◎12月26日に歳末パトロールを実施します

新型コロナも収まってきたようなので歳末パトロールを再開することになりました。12月26日(日)午後2時～3時に理事ら有志が自治会館を起点に当自治会地域を3地域に分けて、無言ですが拍子木を打ちながら回り、注意喚起していきます。

◎来年度の世帯名簿は発行しません

これまで第1～3自治会合同で作成・発行し、昨年度は第2,3自治会で共同発行していましたが世帯員名簿は来年度発行を見送ることになりました。会則類の改正があった場合には理事、委嘱委員、班長の名簿とともに会則類を印刷したものを各戸配布いたします。

◎自治会館の雨漏り修理をしました

自治会館は今年、屋根から2回、1階で1回の雨漏りがありました。このため屋根にカバー工法で応急修理をしました。これで10年くらいは持つだろうとのことで、11月現在雨漏りは見られません。しばらくこれで様子を見ることになりました。修理費用は約55万円でした。

◎自治会館運営分担金は昨年度より1000円増の36万1000円

西が岡第1～3自治会で共同所有しています西が岡自治会館の運営資金として各自治会が毎年分担金を拠出しています。今年度の当自治会の会員は361世帯で分担金は36万1000円(1世帯当たり1000円)で、昨年度より1000円増えました。

以 上